



No.3587

第3905回例会  
令和8年2月25日

# OBIHIRO ROTARY CLUB DISTRICT 2500

会長 飛岡 抗

方針 『夢をはぐくむロータリー』

2025-26年度国際ロータリーのテーマ よいことのために手を取りあおう

### ■会長報告

飛岡 抗 会長



皆さん、こんにちは。段々と気温も上がって来ましたね。

さて、2月23日のロータリーの創立記念日は、世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和への献身を特に認め、強調しなければならない日になっています。更に2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することと決議されています。それがポールハリス37歳の直前、1905年の2月23日木曜日の夜でした。

前回の合同例会では、写真家の長倉洋海氏に「ぼくが見てきた戦争と平和」と題した講演を頂きました。世界各地の紛争地を訪ねてきた写真家としての経験を通じて、世界における内戦や虐殺、アフガニスタンでの指導者との出会いなどを通じて、人間の命の尊厳と生命力を深く見つめ、悲惨な状況下でも失わない希望を伝えていただきました。そして、結びではご自身の経験から、相互理解と受け入れの心こそが、真の平和を築く鍵であるという力強いメッセージを頂きました。

今回「フード&ワインフェス」が首都圏で初開催され、十勝産を発信しに参加させて頂きました。そこでの十勝産のワイン、チーズ、和牛などの魅力を発信する「十勝フード&ワインフェスティバル」の実行委員会は、横浜市のローズホテル横浜で21日に同イベントを開催しました。首都圏にイベントを持ち込み、直接、都市部の消費者に十勝産の価値を発信することで十勝ブランドの認知度向上と新たな市場開拓が狙いのようです。十勝ワインを醸造する池田町のブドウ酒研究所、相澤ワイナリー（帯広市）、めむろワイナリー（芽室町）など、5つのワイナリーが参加。十勝産のパンや和牛の料理、十勝産チーズを鮮やかに盛り付けた「チーズプレート」を用意され、とても美味しかったです。会場ではワインやチーズの生産者が、十勝の風土が育む食材の特徴や生産へのこだわりを説明し、首都圏の消費者に十勝ブランドを浸透させることをとっても頑張っておられました。実行委員会の林 秀康 会長（とち果実酒研究会会長）は「管外で大掛かりなイベントを開催するのは初めてで、消費者からどう評価されるのか楽しみ」と言っておられました。北海道ワインアカデミー名誉校長 田辺 由美 氏の挨拶からは始まり、この方のご主人が7月に東京ロータリークラブ所属でメーキャップに来られた田辺さんと同いびっくりしました。同じ席には元帯広RC日本銀行の鈴木さんご夫婦も同席され楽しい席となりました。帯広からは小沢会員、林会員、保坂会員が参加いたしました。今回の目的は、帯広RC会員増強で小倉会員のご子息にお会いして入会のお願いをさせて頂くことと、参加された何名かの十勝の方とも名刺交換させて頂きピーアールすることが出来ました。それと報告となりますが、小沢会員が2500地区のVTTチームに執行し、モンゴル・ウランバートルのモンゴル国立教育大学における小学校教師向けの実践的な科学教師養成、及び、実験室のための資金提供のためのグローバル補助金申請が、ナラグ・ウランバートル及び2500地区のロータリークラブによって提出され、ロータリー財団により承認されました。そこで、理事会として承認し国際奉仕からグローバル補助金として1050\$（161,700円）支出させて頂きましたので皆さまへ報告させていただきます。

本日は、プログラムとしてNHK帯広放送局 記者 青木 緑 様から今月の月間テーマ「平和構築と紛争予防」と題して記者としての経験・実体験よりお話頂けると伺っております。大変楽しみです。

本日、小沼会員の加入で当クラブ会員数が90名となり、残り目標まで10名となりました。皆さまに、再度、会員増強をお願いし会長報告とさせて頂きます。

■ゲスト紹介 NHK帯広放送局 記者 青木 緑 様

### ■会務報告

池田 健太 幹事

- ①帯広西RC、夜間例会開催のご案内(創立記念例会)  
日時 2月26日(木)午後6時30分  
場所 北海道ホテル
- ②帯広北RC、2月27日(金)の例会は、休会と致します。  
帯広南RC、3月9日(月)の例会は、休会と致します。
- ③帯広RC、創立記念夜間例会開催のご案内  
日時 3月11日(水)午後6時30分  
場所 ホテル日航ノースランド帯広  
会費 5,000円  
※アルコールがでますので、飲まれる方は運転をお控えください。
- ④帯広RAC、「世界ローターアクトデー」例会のご案内  
日時 3月13日(金)午後7時  
場所 GIGOBOWLドリームタウン白樺店  
※詳細は青少年育成委員会まで
- ⑤帯広東RC、3月17日(火)の例会は休会と致します。  
帯広RC、3月18日(水)の例会は休会と致します。  
帯広北RC、3月20日(金)の例会は祝日のため休会と致します。  
帯広東RC、3月31日(火)の例会は休会と致します。
- ⑥RI第2500地区第6分区分【IM】開催のご案内  
日時 3月28日(土)午後2時(登録受付13時～)  
14:00～17:15 IM  
17:30～19:15 懇親会(友情の宴)  
場所 北海道ホテル  
講師 特別記念講演:よねやま親善大使 プーガ・パブロ 様  
パネルディスカッション:元米山記念奨学生 ダクシカ・ノーニス 様  
現米山記念奨学生、現米山カウンセラー  
※尚、帯広東RC、3月24日(火)の繰下げ例会と致します。  
帯広RC、3月25日(水)の繰下げ例会と致します。  
帯広西RC、3月26日(木)の繰下げ例会と致します。  
帯広北RC、3月27日(金)の繰下げ例会と致します。  
帯広南RC、3月30日(月)の繰上げ例会と致します。  
※帯広RC例会も開催致します。  
日時 3月28日(土) IM開催前、午後0時30分より  
場所 もみじ乃(西6条南20丁目2-2 TEL:26-0141)  
例会セレモニーをし、会食をして各自北海道ホテルに移動します。

### ■委員会報告

・新会員紹介(会員増強委員会)

こぬま だいすけ  
小沼 大介 君 紹介  
推薦者:飛岡 抗 会員



・第4回米山功労者表彰  
(米山記念奨学委員会)

合田 倫佳 会員



### 【ニコニコ献金】

<飛岡 抗 会長>

皆さま、小沼 大介 君をご承認頂きありがとうございます。会員の皆さまからのご指導ご鞭撻どうぞ宜しくお願い致します。

<小沼 大介 会員>

歴史と伝統ある帯広ロータリークラブに入会させて頂きありがとうございます。

<誕生記念日祝(2月)> 花岡寿美代 会員

■プログラム 平和構築と紛争予防月間

「私の知るロシア・ウクライナ」 NHK帯広放送局 記者 青木 緑 様



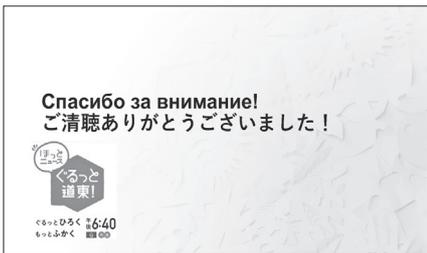
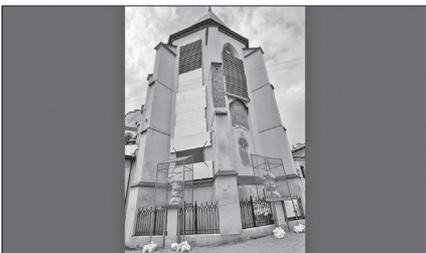
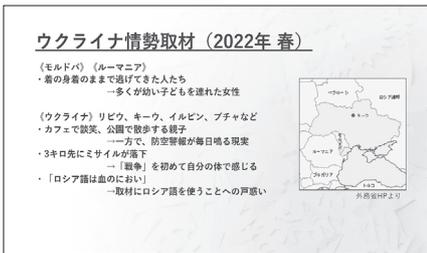
講演当日は、ロシアによるウクライナ軍事侵攻開始から丸4年が経過し、5年目に入った当日での開催となりました。

青木さんは上智大学ロシア語学科を卒業し、国際部記者やシドニー支局長を歴任、2023年夏より帯広放送局で記者やニュースの編集責任者を務めています。講演では、2022年春に現地で行った取材経験が詳しく語られました。まず、隣国のモルドバやルーマニアで避難民を取材し、その後、陸路でウクライナ国内(リビウ、キーウ、イルピン、プチャ等)に入りました。

現地で青木氏が痛感したのは、「日常と戦争の共存」という異様な光景です。カフェで人々が談笑する一方で、毎日、防空警報が鳴り響き銃を構えた兵士や土嚢が街に溢れていました。自身もレストランで食事中に警報が鳴り、地下室へ避難したことや、宿泊先のわずか3km先にミサイルが落下し、窓の振動を通じて「これが戦争なのだ」と身をもって実感したエピソードを明かしました。また、ロシア語を専門とする彼女にとって衝撃的だったのは、ウクライナ国内でのロシア語への強い反応です。

ある店で「ロシア語は血の匂いがする野蛮な言葉」という張り紙を目にし、敵国語となった言葉を使うことへの恐怖を感じたと言います。そのため、取材時には事前に「ロシア語で話してもよいか」を丁寧に確認するようになったと語りました。さらに、北海道や十勝とロシアの「身近な」繋がりについても言及されました。稚内のロシア語看板や、函館の「ピロシキ博」に十勝産の素材を使った「とかち雑穀ピロシキ」が参加した事例を紹介しました。根室でサハリンから来た船員と出会った経験から、私たちの「隣人」である極東地域の人々も多く戦場で命を落としている現実に触れ、想像力を持つ大切さを説きました。最後に、平和構築のために市民ができることとして「世界や国内の問題を自分事として捉え、記憶し続けること」の重要性を訴え、報道の立場からもこれを続けていく決意を述べられました。

プログラムの締めくくりに飛岡会長は、推定20万人以上が犠牲になっている現状を憂い、「いかなる理由があろうとも、世界平和の中で戦争は絶対に許されない」と強く述べ、ロータリーとしての平和推進の姿勢を強調しました。



■出席報告

会員総数:90名(内 免除会員1名)  
出席者数:54名(内 免除会員1名 内zoom参加者8名)  
本日の出席率:60.7%

■次週プログラム予定

3月4日(水)「水と衛生月間」 (国際奉仕委員会)  
合田 倫佳 委員長



↑携帯サイトが  
できました。  
バーコードリー  
ダーで読み込む  
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234  
●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日  
●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033  
●発行 / クラブ広報  
●委員長 / 三谷 郁央 副委員長 / 佐藤 真康・大友 一弘  
委員 / 荒井 純一・石原 宏治・林 浩史  
●ホームページアドレス <https://www.obihiro-rc.jp> ●facebook <https://www.facebook.com/obihiro.RC/>